

●新発田事務所
〒957-0016 新潟県新発田市豊町3-2-8
TEL. 0254-21-0700 FAX. 0254-21-0707

●村上事務所
〒958-0857 新潟県村上市飯野1-7-6
TEL. 0254-50-1755 FAX. 0254-50-1756

E-mail : kuroiwa-11@prontnet.ne.jp
ホームページ : <http://www.t-kuroiwa.jp>

携帯ホームページ ……→



まつりごと 黒岩 政 通信

「黒岩たかひろ応援団」会報

第12号
2014年1月10日発行

謹賀新年

第一次公認決定



二〇一四年元旦 諏訪神社にて

明けましておめでとうございます。本年も「復活」に向け全力投球する事を誓います。昨年は選挙敗北の敗戦処理から始まり、三月の後援会幹事総会にて次期総選挙に向けまして後援会として総力を挙げてのご支援を決めて頂きました。春から夏にかけては参議院議員選挙に没頭し、漸くお盆明けから次期を見据えての本格的な再スタートを切る事となりました。十月三十日、民主党第一次公認が内定。かなり数を絞った三十四人枠に入りましたが、これは必勝を厳命されたの事だと理解しています。

安倍政権が発足して一年が経ちますが、国民の期待は余計な事はしなくていいからせめてこの不景気はどうかして欲しいというのが正直なところ。しかし、この間「特定秘密保護法案」の強行成立。社会保障充実に背く消費増税。減反廃止、補助金削減の流れ。などなど国民の期待とはかけ離れた余計な事ばかりが続く横暴政治がまかり通っています。まだまだ民主党を含む野党に期待が移ってきてはおりませんが、今年はかなり政治的空気感も変わっていると確信しています。個人的活動としては毎朝の辻立ち、日中の訪問活動、夜のミニ集会と死に物狂いで奮闘しております。娘も一歳半になり親としての責任も痛感しておりますが、この春に第二子が誕生する事となりました。益々責任重大です。今年一年、皆様にとってより良き年になる事を祈り年頭の挨拶とさせていただきます。

前衆議院議員
黒岩 宇洋



驕れる与党は

安倍政権 3つの「だまし討ち!」

好調な政権運営を続けてきた安倍政権ですが、国民に対し明らかな約束違反を犯し国民を裏切ろうとしています。それが「3つのだまし討ち」です。

① 「特定秘密保護法案」

昨年12月6日深夜、「特定秘密保護法案」が強行採決にて成立しました。この法案は「内容」も問題だらけでしたが成立までの「プロセス(過程)」も瑕疵(欠陥)だらけでした。直近の参院選、衆院選の公約集に全く文言として登場していない、そして国会冒頭の総理所信表明演説でも全く触れてもいないこの重要法案を短期の臨時国会終盤で通してしまった事。これは明らかに国民に対する「だまし討ち」です。

また、修正協議後その内容について委員会での審議もない、地方公聴会も前日に設定しアリバイ作りに利用した、などなど瑕疵山積のプロセスでありました。

確かに法案審議の始まった頃は政府与党が高をくくったように国民の関心は低調気味。地域を回って実感しておりました。それが雰囲気急変。それは総理始め政権与党幹部が内容にもプロセスにも「後ろめたさ」を覚え、それが表情ににじみ出たからでしょう。表情に出るんですよ「後ろめたさ」は。そしてそれを国民は見逃さないんですね。総理たちが自信満々に国会運営していれば多くの国民は「ああ、野党がいつものように反対しているな」「一部の人が国会を取り囲んでいるな」で終わったかも知れません。しかし、国会最終盤に至り多くの国民が大きな不安を抱いたのです。驕れる与党も久しからず。かなり支持率を落とす結果となりました。

② 「消費増税」

昨年10月、安倍総理は今年4月から消費税を8%へと引き上げる旨を発表しました。しかし、そもそも消費増税は社会保障の充実と一体のはず。消費増税は全額「社会保障費(年金、医療、介護、子育て支援)」捻出に使い、税金では「負担増」ですが社会保障ではその分「お返し」即ち「負担減」になると国民に約束してしま

た。しかし、いざふたを開けると「社会保障」では70歳～74歳の医療費が1割負担から2割負担へと値上げ。介護保険利用でも一定年収以上の世帯はこれまでの1割負担が2割負担へと2倍値上げされます。これでは税金で「負担増」、社会保障でも「負担増」と2重の負担を国民に押し付ける事となります。これこそ「だまし討ち」。何のための消費増税なのでしょう。

③ 「TPP」&「減反廃止」

前回の衆院選で「TPP断固反対」を掲げて政権に復帰した自民党。今夏参院選の公約でも「農業5項目(コメ、麦類、肉類、乳製品、砂糖類)は絶対保護」と関税撤廃の例外にすると明記されていました。それが政権獲得後1月もしない内にTPP参加方針表明。農業5項目も関税撤廃に応ずるとの見解を示しています。TPPの約束は明らかに選挙目当ての「でまかせ」だったと言えましょう。

また、「減反廃止、補助金削減」もあまりにも唐突に決定されました。減反廃止については賛否両論あると思いますが、少なくとも40年続いた農業政策を1月足らずの検討、及び農業者の意見をほとんど聞かずに急旋回切ったことは明らかに「だまし討ち」。高支持率を背景に今の内にやっつけてしまおうとの魂胆が丸見えです。



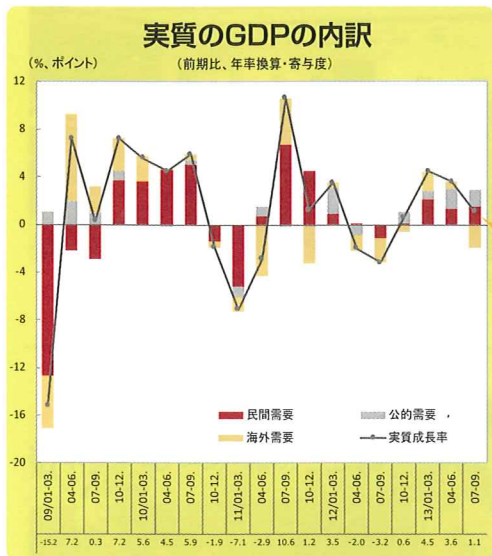
久しからず



粉飾だらけのアベノミクス

■ アベノミクスの「3本の矢」の検証と問題整理

今の経済成長は「住宅駆け込み需要」と「公共投資」



2013年7-9月期の実質GDP増減率は **年率1.1%**
前期(4-6月)の3分の1に
※一次速報値(11月14日公表)
1.9%を下方修正

実質成長率と名目成長率とが**逆転**

今の経済成長を支えているのは、①消費増税前の**住宅駆け込み需要**と、②**政府の公共投資(公共事業)**

出典) 内閣府 2013年7-9月期 二次速報(12月9日公表)より作成

	実質成長率 (%)				名目成長率 (%)			
	2013年		2012年		2013年		2012年	
	07-09月	04-06月	01-03月	10-12月	07-09月	04-06月	01-03月	10-12月
GDP (年率換算)	0.3 1.1	0.9	1.1	0.1	0.3 1.0	1.1	0.7	0.2
個人消費	0.2	0.6	0.8	0.4	0.5	0.5	0.7	0.7
住宅投資	2.6	0.4	2.3	3.2	3.2	1.5	2.9	3.8
設備投資	0.0	1.1	0.1	▲1.2	0.2	1.4	0.2	▲1.2
政府支出	0.2	0.8	0.0	0.6	0.3	0.6	0.5	0.3
公共投資	6.5	4.8	2.5	3.3	7.6	5.5	3.3	3.4
輸出	▲ 0.6	2.9	3.9	▲3.0	0.8	4.8	9.0	▲0.6
輸入	2.2	1.7	1.0	▲1.7	4.5	2.9	8.2	1.2

① 期待外れの低成長

先ずは上記資料、直近の実質成長率「1.1%(年率)」という数字をご覧ください。安倍政権発足当初は経済成長率が4~5%と好況感が漂いましたがそれが尻すばみになっている事が分かります。また4月からの消費増税時、法律では好景気めどを成長率2%と明記していますがすでに危険水域(レッドゾーン)に突入している事も分かります。メディアは「アベノミクス」とはやし立てますが、期待はすでに外れつつあるのです。

② 中身は「粉飾」だ—— 一時的な突貫工事

次に成長の内訳(表)をご覧ください。内訳の中で突出した項目があります。それは「住宅投資2.6%(年率で10.4%)」と「公共投資6.5%(年率で26%)」です。住宅投資は今春の消費増税を控えて「駆け込み需要」がピークに達した結果の数字。公共投資に至っては昨年の補正予算で「10兆円」つぎ込んだ結果です。これも国債発行という借金の力によるもの。年率にして10%や20%を超える特殊な政治項目によって辛うじてプラス成長を保っているのです。しかも、当然この二項目は一時的なもの。

この突貫工事がなければマイナス成長すれすれとなりますからアベノミクスは実質的な「赤字」を隠す「粉飾」状態にあると言ってよいでしょう。

③ 成長できない理由とは

最後に内訳の「個人消費」をご覧ください。本来はGDP500兆円の6割を占める「個人消費」が伸びてこそ真の景気回復ですし、実感できる経済成長と言えるでしょう。しかし、0.2%成長では誤差の範囲。なぜ、個人消費は伸びないのでしょうか。その理由は簡単です。

逆の発想で個人消費が伸びる条件は何でしょうか。それは現役世代なら賃金が上がる事ですし、退職世代なら年金が上がる事でしょう。アベノミクスでは賃金は上昇してませんし、年金は下げられました。これでは個人消費が伸びるわけがありません。金融緩和や為替変動など経済の「上流」対策だけでなく国民の可処分所得を高める経済の「すそ野」対策をミックスしてこそ国民経済全体の成長に繋がるのです。

アベノミクスが「マジック」ではなく、残念ながら「トリック」に終わらぬことを祈るばかりです。

I 3区全域で忘新年会を開催。現職時と変わらぬ熱気に包まれました。

天候も悪い中、新発田後援会忘年会に多くの後援会の皆様にご参加下さいました。現職時代と変わらぬ参加者の数に冷めやらぬ地元の想いを実感致します。内容も盛りだくさんで民謡や津軽三味線を披露して下さいました清月会の皆様、フラダンス、そして新発田台輪の木遣りで締めと大いに盛り上がりました。



12月1日 新発田後援会



12月7日 阿賀野市後援会

会場は次期総選挙へ臨む黒岩への期待に包まれながら熱気あふれる忘年会となりました。

落選した年の忘年会だからこそ皆で黒岩を励まそうと熱き心を持った仲間が集まり村上市・岩船郡後援会忘年会が盛大に開催されました。

冒頭、佐藤泰治会長から「あの悔しさを忘れずに引き続き皆様のご支援をお願いしたい」とご挨拶。これを受けて黒岩から「40代で国政復帰し日沿道のテープカットは私がやる」と力強く訴えると会場から大きな拍手が沸き起こりました。次期の戦いで必ず国政復帰させるという事を皆で確認し盛況な忘年会となりました。



12月15日 村上市・岩船郡後援会

II 各地でミニ集会を開催

現在、各地区で町内単位のミニ集会(座談会)を開催しております。長い演説は行いません。人数も10~30人程度の小規模、1000円会費で集まったら直ぐ乾杯の懇親会形式で行っております。民主党に対する不満、農業問題、消費税、年金、政府に対する疑問...etc。場所や参加者によって内容は様々ですが、実に沢山のご意見を頂戴しております。黒岩が一对一でお答えするので満足して下さいの方が多ようです。今後も実のある集会を時間のある限り続けて参ります。各地域でミニ集会開催ご希望の方がおられましたら事務所までお知らせください。



宇の花会(黒岩たかひろ女性の会) ニュース

10月25日萌気会・桐鈴会介護福祉事業所視察研修を行いました!

地域医療・介護福祉事業を先駆的に行っている、黒岩の父親の黒岩卓夫先生が理事長を務める医療施設・保育施設「萌気会」、同じく母親の秩子さんが理事長を務める障がい者・介護事業所



「桐鈴会」の施設見学に行つて参りました。この視察会は第2回目の取り組みとなりますが、以前より事業所も増え、参加した皆様も興味深く卓夫さん秩子さんの話に聞き入っていました。

昼食は浦佐ヤナで魚野川の地鮎に舌鼓を打ち、帰りのバスはカラオケと充実した視察となりました。



黒岩たかひろ活動記



8月29日 県連・連合定期協議
 9月1日 運輸労連定期大会
 9月7日 佐藤ひろお県議ゲートボール大会
 9月12日 裏千家新潟支部月例会
 9月15日 黒岩たかひろフレンドリーカップ野球大会開会式
 9月19日 国際福祉機器展
 9月22日 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク主催「第19回全国の集いIN新潟」



9月27日 身元調査事件再発防止集会
 9月28日 JP労組新潟定期総会 講師として講演
 10月3日 村上大津地区ミニ集会
 10月5日 豊町後援会定例懇親会
 10月6日 JP労組下越支部定期大会
 10月10日 阿賀野市緑町ミニ集会
 10月11日 村上小揚地区ミニ集会
 10月12日 大島幹事長との意見交換会



10月17日 村上河内地区ミニ集会
 10月19日 UAゼンセン新潟支部定期総会
 10月20日 上町台輪バーベキュー大会、阿賀野市西岡地区ミニ集会
 10月21日 弥彦・燕応援団交流会
 10月23日 村上塩野町ミニ集会
 10月25日 萌気・桐鈴会施設見学
 10月26日 新発田市城北町ミニ集会
 10月28日 3区後援会役員会



10月30日 村上市松原町ミニ集会
 11月1日 連合新潟レセプション
 11月2日 阿賀町水沢地区ミニ集会
 11月6日 村上市葡萄地区ミニ集会
 11月9日 胎内市乙地区ミニ集会
 11月10日 佐藤ひろお後援会旅行
 11月13日 連合新潟地協定期総会
 11月14日 胎内市西本町ミニ集会
 11月16日 村上市府屋地区ミニ集会



11月17日 理心館空手大会、村上宇の花会紅葉狩り、菊田まきこ感謝のつどい
 11月19日 クラレ労組定期大会
 11月20日 村上市荒沢地区ミニ集会
 11月22日 胎内市鼓岡地区ミニ集会
 11月23日 街宣行動
 11月27日 連合下越地協定期総会、豊栄黒山地区ミニ集会
 11月29日 クラレOB会忘年会
 11月30日 村上市塩谷地区ミニ集会



12月1日 新発田後援会忘年会
 12月7日 阿賀野市後援会忘年会
 12月9日 豊栄尾山ニュータウンミニ集会
 12月15日 村上市・岩船郡後援会忘年会
 12月16日 美容室社内研修会講演
 12月19日 連合下越朝街宣行動
 12月22日 新発田手をつなぐ育成会Xmasパーティ
 12月27日 新潟市応援団忘年会



ごく一部しかご紹介できませんが、日々の活動は黒岩たかひろのホームページでご覧下さい。

本人が活動日記を更新しています！

<http://www.t-kuroiwa.jp>

携帯はこちらから ……





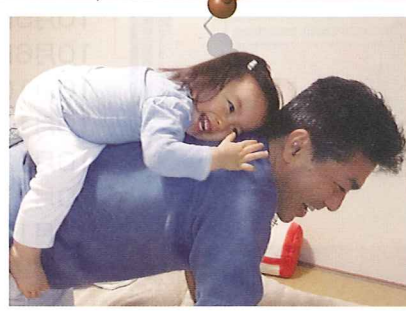
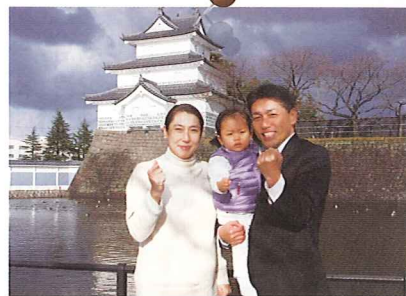
たかひろパパの子育て日記



お陰様で娘・継未(つぐみ)も1歳半になり健やかに育っております。この間、私なりに育児に励んで参りました。おむつ替え、お風呂入れ、食事作り、散歩、お遊び等など寸暇を見つけては子供の世話をしています。

「歩く」のはしっかりしてきました。喜ぶと不思議にもつま先立ちで小走りします。「言葉」は「ママ」「パパ」「ゴハン」など単語程度。それ以外はしきりに指先で指示を出します。しゃべれない分からだ全体で表現し、嬉しいと笑顔で体を震わせつま先立ちですから可愛いですね。家では大はしゃぎの継未ですが、外では「泣きもしませんが笑いもしない」内弁慶でした。このところ後援会の会合でもステージで踊り出すなど内弁慶も卒業の様です。

これからも外では政治活動、家では育児に精を出して参ります。



ミニ集会の開催

ミニ集会を開催しませんか?お呼び頂ければ、いつでも、どこへでも黒岩が伺って政治について語ります。質問もドンドン受け付けます。少人数でも大歓迎。お気軽に黒岩事務所までご連絡ください。

後援会報の配布

黒岩の活動報告(後援会報)を配布頂ける方を募っております。基本的に投げ入れの形で行っています。5軒でも10軒でもご近所に配っていただける方、黒岩事務所までご一報をお願い致します!

**ご協力を
お願いします!**

「黒岩たかひろ応援団」に是非ご入会を!

「黒岩たかひろ応援団」は黒岩たかひろの更なる飛躍を期し、会員一人ひとりがその政治活動をサポートすることを目的として設立された会員組織です。皆様から頂いた会費は、会報の発行を含む政治活動に活用させて頂いております。

また、応援団ご入会の方には優先的に地域で行われる集会、座談会のご案内をさせて頂いております。今後、より充実した活動を行うためにも多くの方のご入会をお待ちしております。

【年会費】 年額 1口 5,000円より

【お振込先】

郵便局：口座番号 00580-5-74715

口座名義 「黒岩たかひろ応援団」

銀行：第四銀行 新発田支店

口座番号 (普)2150812

口座名義 「黒岩たかひろ応援団」



**カンパに
ご協力を!**

応援団会費年額5,000円以外にも、随時カンパを受け付けております。ご協力頂ける方は、下記までお振込み下さい。

【お振込先】

郵便局：口座番号 00550-4-74787 「黒岩宇洋と歩む会」

銀行：第四銀行/南新潟支店(普)1769845 「黒岩たかひろと歩む会」

FAX通信

毎週月曜日に黒岩自身が毎日更新しているブログから、選りすぐって2日分ダイジェストでFAX通信としてお送りしています。自宅でインターネットの環境がない方、ドンドン黒岩事務所までお申し込み下さい! 申し込みFAX番号 **0254-21-0707**